

令和 6 年度 学 習 の 手 引 き

教科名	国語科	年次	3学年	使用教材	古典読本・古文編／漢文編(明治書院)
科目名	古典研究	選択			新・古典文法ノート(日栄社)
		単位	2		新・漢文の基本ノート(日栄社)

科目の目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

学習方法

(1)授業について

- 話し合いやグループワークでは、自分の考えを深めるとともに、他者の視点を知ることを意識しましょう。
- さまざまな文章を読んで、論理的に考える力や他者に共感する力、想像する力を養いましょう。
- 自分の考えを他者に分かりやすく伝えることを意識して、作文や発表、プレゼンテーションなどの活動に取り組みましょう。

(2)学習の留意点

- 意味や使い方がわからない語句や漢字は、chromebookや国語辞典を活用して必ず調べましょう。
- ワークシートや作文、レポート等の提出期限を確認し、計画的に取り組みましょう。
- わからないことはそのままにせず、質問しましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。
②	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
③	主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	9	
A B B	8	4
A A C	7	
B B B	6	3
A B C	5	
B B C	4	2
A C C	3	
B C C	2	
C C C	1	1

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備 考
授業内の活動への参加状況	○	○	◎	発言や取り組みの内容
スピーチ・グループ発表	○	◎	○	内容、発表の仕方
作文・プリント等への取り組み	○	◎	◎	内容、見やすさ、わかりやすさ
単元テスト	◎	◎	○	内容、理解度
小テスト	○	○	◎	取り組み

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名: 古典研究

評価の観点 内容のまとめり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	話す・聞く	話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。	自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。	積極的に学習課題に沿って表現の工夫をしたり、話したり聞いたりする活動を行い、適切な評価を行おうとしている。
2	書くこと	主張と論拠など情報と情報との関係について理解し、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解し、自分の考えを明確に述べている。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫している。	目的や意図に応じて適切な内容や形式について粘り強く選び、表現する中で、自らの学習を調整しようとしている。
3	読むこと	主張と論拠、個別の情報と一般化された情報との関係や情報の妥当性、信頼性の吟味の仕方について理解している。	目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。	文章の内容を的確にとらえ、学習課題に沿って理解しようと進んで取り組んでいる。
4				
5				
6				
7				
8				

年間学習計画

書くこと:47h 話す聞くこと:23h

教科(国語)学年(3)
履修形態(選択)

科目(古典研究)
単位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとまり)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前	6h	「児の飴食ひたること」	沙石集	・児の知恵、話のおかしさを味わう。 ・用言の活用を学習する	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み			○
	5h	「ゆく河の流れ」	方丈記	・作者の示す無常観を、現代にも通ずるものとして理解する。 ・助動詞の活用、意味を学習する ・助詞の働きを学習する	・発見力 ・学ぶ力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○
	5h	「画竜点睛」	歴代名画記	・故事成語の元になった話を理解し、背景とともに「画竜点睛」の語を理解する ・漢文の基本事項を確認する。 ・文型を意識して漢文を捉える ・否定の形を学習する	・発見力 ・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○
後	5h	「塞翁馬」	淮南子	・故事成語の元になった話を理解し、背景とともに「塞翁が馬」の語を理解する ・疑問、反語の形を学習する	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○
	14h	「百人一首」	小倉百人一首	・百人一首をととして和歌の解釈と鑑賞法を学ぶ。 ・和歌の様々な修辞法を学ぶ ・任意の二首を選びそれぞれに解釈、鑑賞し、プレゼン資料を作製、発表する。	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み スピーチ・グループ発表		○	○
	8h	「姥捨山の月」	大和物語	・「男」の心理の移り変わりを読み解く。 ・助動詞の活用、意味を学習する ・助詞の働きを学習する	・学ぶ力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○
	6h	「太公望」	十八史略	・呂尚が「太公望」と呼ばれた理由をまとめる ・否定の形を学習する	・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○
	8h	「門出」	更級日記	・作者が物語に憧れる様子を追体験する ・助動詞の活用、意味を学習する ・助詞の働きを学習する	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○
	6h	「古今和歌集仮名序」	古今和歌集	・優れた歌論を鑑賞し、歌への思いを理解する ・助動詞の活用、意味を学習する ・助詞の働きを学習する	・発見力 ・学ぶ力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力	授業内の活動への参加状況 課題・プリント等への取り組み		○	○

3h	「令七步中作詩」	世説新語	・詩に込めた思いを鑑賞する ・使役、疑問の形を学習する	・発見力	授業内の活動への参加状況				○
				・探究力	課題・プリント等への取り組み	○	○	○	
				・グローバル力					
				・思考力					
				・表現力					
				・寛容力					
4h	「性悪」	荀子	・荀子の唱える「性悪」の根拠を読み解く ・孟子の「性善説」と比較して考察する	・発見力	授業内の活動への参加状況				○
				・探究力	課題・プリント等への取り組み	○	○	○	
				・思考力					
				・判断力					
				・寛容力					
				・自己指導力					
				・コミュニケーション力					

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		古典研究	教材 題材	沙石集		
単位数		2				
単元名		「児の飴食ひたること」				
内容のまとめり						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・児の知恵、話のおかしさを味わう。				
		・用言の活用を学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力
科目名		古典研究	教材 題材	方丈記		
単位数		2				
単元名		「ゆく河の流れ」				
内容のまとめ						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・作者の示す無常観を、現代にも通ずるものとして理解する。				
		・助動詞の活用、意味を学習する				
		・助詞の働きを学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		5時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力
科目名		古典研究	教材 題材	歴代名画記		
単位数		2				
単元名		「画竜点睛」				
内容のまとめ						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・故事成語の元になった話を理解し、背景とともに「画竜点睛」の語を理解する				
		・漢文の基本事項を確認する。				
		・文型を意識して漢文を捉える				
		・否定の形を学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		5時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力
科目名		古典研究	教材 題材	淮南子		
単位数		2				
単元名		「塞翁馬」				
内容のまとめり						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・故事成語の元になった話を理解し、背景とともに「塞翁が馬」の語を理解する				
		・疑問、反語の形を学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		5時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		古典研究	教材 題材	小倉百人一首		
単位数		2				
単元名		「百人一首」				
内容のまとめ						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・百人一首をとおして和歌の解釈と鑑賞法を学ぶ。				
		・和歌の様々な修辞法を学ぶ				
		・任意の二首を選びそれぞれに解釈、鑑賞し、プレゼン資料を作製、発表する。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
	スピーチ・グループ発表		○		○	
配当時間		14時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		古典研究	教材 題材	大和物語		
単位数		2				
単元名		「姥捨山の月」				
内容のまとめ						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・「男」の心理の移り変わりを読み解く。				
		・助動詞の活用、意味を学習する				
		・助詞の働きを学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		8時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		古典研究	教材 題材	十八史略		
単位数		2				
単元名		「太公望」				
内容のまとめり						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・呂尚が「太公望」と呼ばれた理由をまとめる				
		・否定の形を学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力
科目名		古典研究	教材 題材	更級日記		
単位数		2				
単元名		「門出」				
内容のまとめ						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容						
		・助動詞の活用、意味を学習する				
		・助詞の働きを学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		8時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力
科目名		古典研究	教材 題材	古今和歌集		
単位数		2				
単元名		「古今和歌集仮名序」				
内容のまとめり						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・優れた歌論を鑑賞し、歌への思いを理解する				
		・助動詞の活用、意味を学習する				
		・助詞の働きを学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力
科目名		古典研究	教材 題材	世説新語		
単位数		2				
単元名		「令七歩中作詩」				
内容のまとめり						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・詩に込めた思いを鑑賞する				
		・使役、疑問の形を学習する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		3時間				
補足等						

単元の計画

教科名		国語	対象学年・生徒	3学年 選択	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		古典研究	教材 題材	荀子		
単位数		2				
単元名		「性悪」				
内容のまとめり						
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
単元の学習内容		・荀子の唱える「性悪」の根拠を読み解く				
		・孟子の「性善説」と比較して考察する				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・語彙、文法、語法について学び、習得する。	・語り手、登場人物などの心境を思い遣り、その趣旨や、感想を適切に表現する。		・古文や漢文の表現に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組む。	
主な評価方法	授業内の活動への参加状況				○	
	課題・プリント等への取り組み	○	○		○	
配当時間		4時間				
補足等						